

## テーマ「個別最適で協働的な学びが両立する、『つながる』ICT活用授業」

### 1 本時の学習のねらい

「2学年 リズムの重ね方を工夫して、『One “New” Week』を創ろう」

(ボディーパーカッション創作)

- ・「One Week」の音色、リズム、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある「One “New” Week」の表現を創意工夫する。(思考力、判断力、表現力等)

### 2 研究への取り組み

- ・タブレット端末を活用した創作活動において、個々の音楽経験による読譜力のレディネスに関係なく、一人一人がイメージを具現化させ端末上の楽譜に表現できる学習活動を構築する。
- ・「一緒に活動しないと成立しない」学習課題を提示することで、黙々と個人が端末を操作する過程から、互いに演奏し合って協働的に学ぶ活動を構築する。
- ・グループ作品づくりの先に「個人作品の手直し・完成」というゴールを設定し目指すことで、協働的な表現活動の学びで得たものが個人の学びに還元できるようにする。

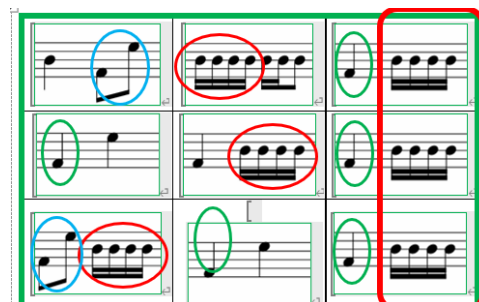
### 3 主な学習活動

|              | 主な学習活動と活用した ICT 機器・教材・コンテンツ等                                           |
|--------------|------------------------------------------------------------------------|
| 個人創作         | ワークシート上のリズムカードを組み合わせて、楽譜を個人で作成する。<br>(タブレット端末上の「Word」ファイル)             |
| グループ創作       | 個人作成した楽譜を並べて組み合わせ、グループによる作品を作って演奏する。<br>(タブレット端末上の楽譜を並べたボディーパーカッション演奏) |
| 個人作品の手直し、まとめ | グループ演奏時の相互アドバイスを基に、自分の楽譜に手直しを加え、作品を完成させる。(タブレット端末上のファイル手直し)            |

### 4 授業の実践より ～ICT 活用の効果と課題～

#### ○成果

- ・端末ファイル上の画像化したカードを「コピー」「貼り付け」によるシンプルな操作によって組み合わせることができる教材を作成したことで、短時間でも多くの生徒がイメージを感覚的に楽譜上に表現することができ、作品には思いや意図が十分に具現化されていた。
- ・「3重奏の個人創作」は、自分がつくったものを試すために周りの協力を求めていく授業スタイルのため自然に展開され有効であった。協働的な活動に授業が自然に展開されていくため有効であった。互いに演奏を楽しみながら、自然な会話の中から手直しや次のアイデアのきっかけが生まれていく場面がよく見られた。
- ・①個の創作→②グループ演奏による確認→③個の創作という学習過程を辿るようにしたことで、協働的な活動における気づきや学びがその後の個の作品づくりに影響され、最終的な個別最適な学びの場面を保障することができた。



【確認】コピーは [ctrl+c] → 貼り付けは [ctrl+v] リンク先を開く [ctrl+クリック]

## ●課題

- ・本授業は1年次に行った器楽・創作活動をベースにして実践した。原曲の演奏やワークシート操作、作品のファイル提出など、以前の学びが直結するため、当然であるが系統性のある3年間の学びを見据えて授業を計画していくべきである。「学んだスキルが次に繋がる」指導計画を熟慮していきたい。



## 5 ICT を効果的に活用するポイントなど

- ・特別なソフトウェアを導入するのではなく、既存のソフト（Microsoft Office など）を駆使して学習活動を行うことで、ICT環境に左右されない持続可能な授業づくりをすることができる。
- ・端末内のワークシートを「紙で印刷できるサイズ」を意識して作成することで、生徒の個人端末に不備があっても紙ワークシートの印刷配付によりある程度は対応できる。
- ・端末と電子黒板のデータ連携のみを頼るのではなく、端末本体を横一列に並べて共同作品にするなど、「アナログ的なデジタル活用」が有効になる場面がある。効果的に使い分けていく。
- ・ICT 機器、特に個々のタブレット端末を使用した授業において、協働的な学びの場に必然性を持たせるためには「ファイル内の共同編集」などで個々の机上で操作を完結させるだけでは不十分であり、「同じ画面を共有しながら言語活動を始めとした表現活動」を共に行えるかがポイントであると感じた。



（生徒ワークシートより）

### 創作2 リズムを組み合わせて、新しい Wed.&Thu. パターンを作ろう♪

#### 創作2 工夫した点【反復・変化・対照】

- ・最初の足をそろえることで、低い音が響いて、力強い印象を持たせた。
- ・モモを1人2人3人と増やしていくことで、ばらばらだったリズムがそろっていく気持ちよさを感じられるようにした

### 創作3 リズムを組み合わせて、新しい Fri.&Sat. パターンを作ろう♪

#### 創作3 工夫した点【反復・変化・対照】

- ・金曜日と土曜日は週末で気楽なので、忙しい水曜日などと違い、少し簡単なリズムにした。
- ・リズムを重ねたりして、気持ちがだんだん1つになる感じを表現した。